

Max Signal® マイコトキシン ELISA テスト

Max Signal マイコトキシン ELISA テストシリーズは、食品や飼料などにおけるマイコトキシン汚染をスクリーニング検出あるいは定量する ELISA キットです。

メーカーの BIOO Scientific Inc.社は米国に本拠を置きますが、抗菌性物質 ELISA テストも含め世界的に数多くの実績を有しています。

マイコトキシンシリーズは、簡単な抽出精製後、約 60 分前後の ELISA 操作で高感度のスクリーニング試験や簡易定量が可能です。

(製造 : BIOO Scientific Inc. 米国)

Rev.2018.4

商品名 Max Signal マイコトキシン ELISA テストシリーズ 96well
価格 68,000 円 (税別)

トータルアフラトキシン	3245BS1030	フモニシン	3245BS1038
アフラトキシン B1	3245BS1055	T-2 トキシン	3245BS1037
オクラトキシン A	3245BS1036	ゼアラレノン	3245BS1035
		デオキシニバレノール	3245BS1064

アフラトキシン M1 はトータルアフラトキシンキットでも検出されますが、別途専用のキットがあります。

保管条件 冷蔵 2~8°C 長期未使用の場合は一部冷凍

製品内容 抗原固着マイクロプレート
96 ウェル (8 ウェル 12 ストリップ)
標準液 (ゼロ標準+5 濃度)、添加試験スパイク溶液
抗体#1、酵素標識抗体濃縮液#2、希釈液、発色基質
反応停止液、洗浄濃縮液、



目的・用途 競合 ELISA 法による食品/飼料中のマイコトキシンのスクリーニング検出・定量

原理・性能 ELISA (競合) 法 (検出感度、測定範囲および交差反応は別表をご覧ください)

他に必要な試薬器材 マイクロピペット&チップ、ボルテックス、遠心分離機
マイクロプレートリーダー450nm、洗浄ビンあるいはウォッシャー
抽出用器材 1 式、蒸留水、メタノール (詳細は別途ご確認ください)

アフラトキシン トータル、同 B1、フモニシン、T-2 トキシン、ゼアラレノン キットの操作方法

- ELISA 事前に試薬類を室温に戻し必要な試薬は調製しておく
- ①適宜ウェルに標準、試料を 50 μ L 滴下
酵素標識抗体を 100 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 30 分 ※1
⇒ウェル洗浄
 - ②発色基質を 100 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 15 分※2
 - ③反応停止液を 100 μ L 滴下、吸光度 450nm を測定し、濃度計算する
※1 : T-2=15 分 ZON=10 分 ※2 : T-2=5 分 ZON=5 分)

オクラトキシン A キットの操作方法

- ELISA 事前に試薬類を室温に戻し必要な試薬は調製しておく
- ①適宜ウェルに標準、試料を 50 μ L 滴下
 - ②抗体#1 を 100 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 30 分 ⇒ウェル洗浄
 - ③酵素標識抗体#2 を 100 μ L 滴下、混合してインキュベート 30 分 ⇒ウェル洗浄
 - ④発色基質を 100 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 15 分
 - ⑤反応停止液を 100 μ L 滴下、吸光度 450nm を測定し、濃度計算する

デオキシニバレノール キットの操作方法

ELISA

事前に試薬類を室温に戻し必要な試薬は調製しておく

- ①適宜ウェルに標準、試料を 100 μ L 滴下
酵素標識抗体を 50 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 45 分
⇒ウェル洗浄
- ②発色基質を 100 μ L 滴下、1 分間混合してインキュベート 15 分
- ③反応停止液を 100 μ L 滴下、吸光度 450nm を測定し、濃度計算する

試料の前処理方法

キットおよび試料により異なります。別途お問合せください。

各キットの性能

トータルアフラトキシン キット (Ver.1030-07)

標準液濃度	ゼロ, 0.02, 0.06, 0.2, 0.6, 1.5 ppb
検出限界	穀類/飼料/種実/肉/ピーナツバター 0.4ppb 食用油 0.8ppb ミルク 0.04ppb
交差反応(%)	Aflatoxin B ₁ = 100%, B ₂ = 23%, G ₁ = 36%, G ₂ = 22%, M ₁ = >100%

アフラトキシン B1 キット (Ver.1055-04)

標準液濃度	ゼロ, 0.02, 0.06, 0.2, 0.6, 1.5 ppb
検出限界	穀類/飼料/種実/肉/ピーナツバター 0.4ppb 食用油 0.8ppb ミルク 0.04ppb
交差反応(%)	Aflatoxin B ₁ = 100%, B ₂ = 23%, G ₁ = 36%, G ₂ = 22%

オクラトキシン A (Ver.1036-02)

標準液濃度	ゼロ, 0.015, 0.03, 0.06, 0.12, 0.24 ppb
検出限界	穀類/飼料/種実/乾燥肉魚 0.15ppb 赤ワイン 0.15ppb 牛乳 0.15ppb マスコビ 1.5ppb
交差反応(%)	Ochratoxin A= 100%, B= 9.3%

デオキシニバレノール(DON) (Ver.1064-01)

標準液濃度	ゼロ, 2.5, 5, 10, 25, 50 ppb
検出限界	穀類/飼料 200ppb コシヨウ/パプリカ/カレー/ナツメグ 15ppb 血清 12.5ppb
交差反応(%)	DON= 100%, 3-Ac-DON=>100%, 15-Ac-DON=3.3%, Nivalenol <0.1%

フモニシン (Ver.1038-02)

標準液濃度	ゼロ, 1, 5, 10, 25, 50 ppb
検出限界	穀類・飼料・種実・乾燥肉魚 10ppb 牛乳 10ppb
交差反応(%)	フモニシン B1= 100%, B2= 94%, B3=145%, T-2= <0.1, DON= <0.1

T-2 トキシン (Ver.1037-03)

標準液濃度	ゼロ, 1, 5, 10, 25, 50 ppb
検出限界	穀類・飼料・種実・乾燥肉/魚 10ppb 牛乳 10ppb
交差反応(%)	T-2 トキシン= 100%, Acetyl T-2 = 15%, HT-2= 5%, Iso T-2= 3%

ゼアラレノン (Ver.1035-03)

標準液濃度	ゼロ, 0.25, 0.5, 1.0, 2.0, 4.0 ppb
検出限界	穀類/飼料/種実/乾燥肉魚 5ppb 牛乳 5ppb
交差反応(%)	Zearalenone= 100%, α -Zearalanol= 99%, β -Zearalanol= 71%, β -Zearalanol= 2%,

濃度換算スプレッドシートは
プラクティカルまでお問い合わせください。

吸光度測定には、フルオート型

ChroMate プレートリーダー

定価 360,000 円 (消費税別) がお勧めです。

